

19A-K-0016: ER Ursae Majoris 型矮新星 RZ Leonis Minoris の連続分光観測による軌道周期の推定 (ToO 優先度: B)

PI: 小路口 直冬 (京都大学)

E-Mail: kojiguchi@kusastro.kyoto-u.ac.jp

TEL: 090-8792-6629

A. 観測概要

- ・ 仕様グリズム: VPH683
- ・ イメージローテータ: 無し
- ・ 1 フレーム当たりの積分時間: 450 秒
- ・ 対象天体: RZ LMi
J2000: 09:51:48.91 +34:07:23.8
Object type: star
Mag(V): 13.8-17.0 (減光中の観測のため 17.0 前後)
Sp.type: emission
- ・ 観測可能時間範囲例(天体高度 30° 基準, 日本時間で 33 時間制表記)
3/22 (18:30 ~ 27:00)
6/15 (19:30 ~ 21:30)
- ・ 星図はファイルの末に添付(AAVSO の VSP で作成したもの。17 分角)

B. 観測指示

1. 観測天体(RZ LMi)を導入する。
2. VPH683 で 1 フレーム積分時間 450 秒(1 フレームごとに調整を挟む)の連続分光観測を実施する。
観測時間は 3 時間。

以下、観測前または観測終了後(明け方)

3. ターゲットに対して実施する(した)セットアップでの Comparison ランプの取得。
4. ターゲットに対して実施する(した)セットアップでのドームフラットの取得。
5. バイアスフレームの取得。

以上です。
次のページに星図があります。

RZ LMi

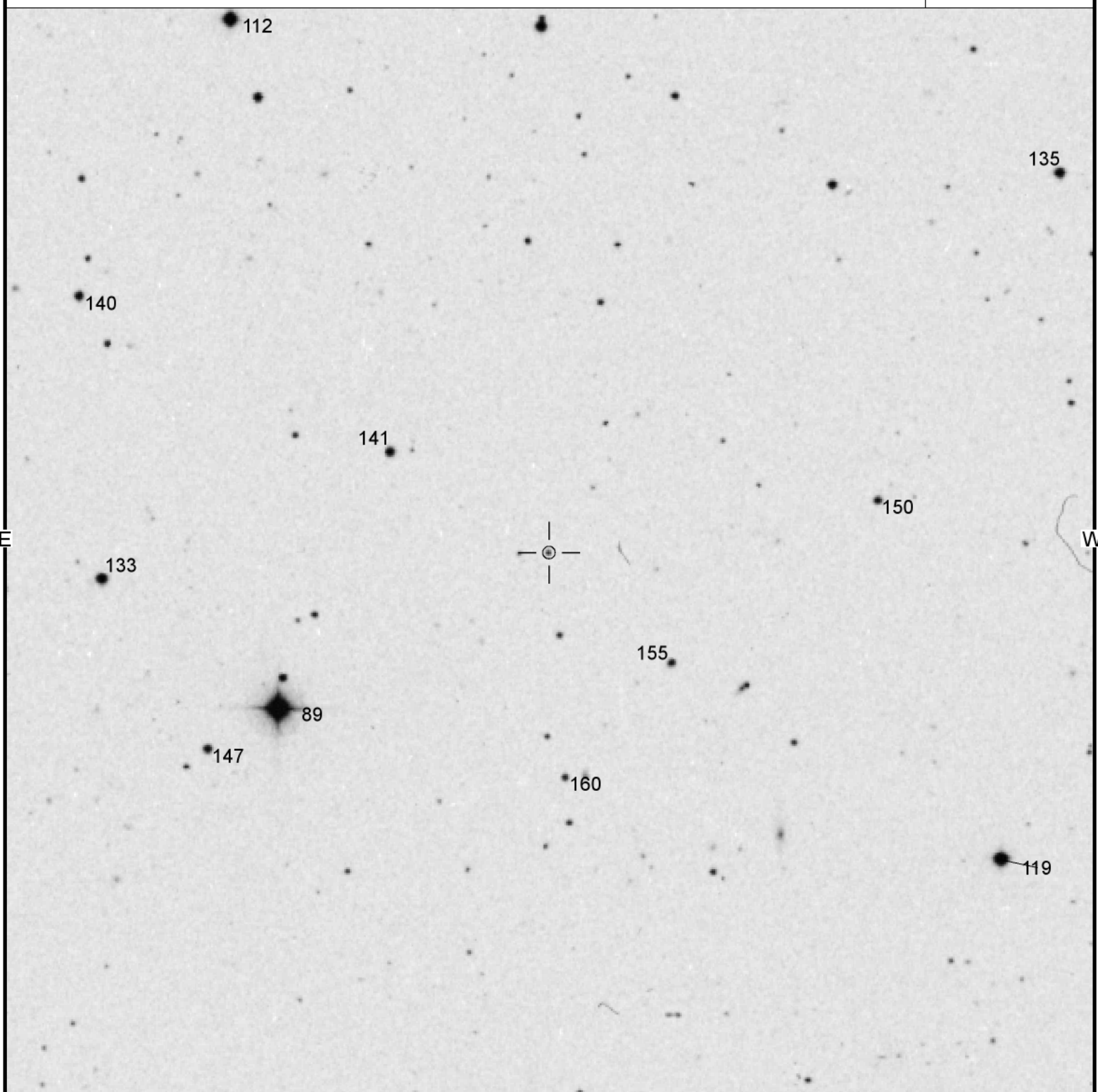
Magn: 14.4 - 16.8 B
Period: 0.059053
Type: UGER
Spec: em

RZ LMi

(2000) 09:51:48.91 +34:07:23.8

AAVSO
Chart

X24257QD



FOV = 17.0'

Please use the photometry table for CCD observations.